

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 04030050

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	20 防犯・交通安全の推進	事業優先度	B	
単位施策	1 防犯体制の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	興部地区防犯協会連合会運営事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	#N/A	
事業指標	団体の安定運営		#N/A	
事業目標	1団体	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	無	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	興部地区防犯協会連合会負担金 雄武町、興部町、西興部村の2町1村で組織されている団体で、地域安全運動を中心に防犯パトロール、チラシ等の配布により防犯思想の高揚と防犯対策の啓発を行っている。	興部地区防犯協会連合会負担金	興部地区防犯協会連合会負担金	興部地区防犯協会連合会負担金	興部地区防犯協会連合会負担金	興部地区防犯協会連合会負担金
	事業費(千円)	835	167	167	167	167
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	835	167	167	167	167	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	835	167	167	167	167
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	835	167	167	167	167	
関 連 事 項	特定財源の名称	【評価・実績】	(実施内容等) 詐欺被害防止の啓発チラシの配布など、安心な住民生活を送ることができるよう活動を推進している。 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 詐欺被害防止の啓発チラシの配布など、安心な住民生活を送ることができるよう活動を推進している。 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 詐欺被害防止の啓発チラシの配布など、安心な住民生活を送ることができるよう活動を推進している。 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 詐欺被害防止の啓発チラシの配布など、安心な住民生活を送ることができるよう活動を推進している。 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	1団体	1団体	1団体	1団体
		年度達成率	100%	100%	100%	100%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	20%	40%	60%	80%
		備考欄				

事業名	興部地区防犯協会連合会運営事業	評価者	管理職 職氏名	住民生活課長	安井 雅憲
		評価者	作成者 職氏名	住民活動係	小俣 博和

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	地区防犯協会連合会数	
【抱える課題やニーズは】	広域での防犯活動の実施	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	地域住民の防犯意識の高揚や地域安全活動の実施のため、会を安定運営することが必要	① 団体の安定運営	目標年度 平成29年度	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	会の安定運営が図られ、広域の防犯・地域安全活動の充実を図る。		目標値 1 団体	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	負担金の支出	事業実施に要した経費に対して負担金を支出した。	実績値 1 団体	
			達成度 100.0 %	
			②	目標年度 平成29年度
			目標値 〇〇	
			実績値 〇〇	
			達成度 #DIV/0! %	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	興部地区防犯協会連合会は、近隣町村に共通する各課題に対応するために広域の防犯活動団体として必要な団体であり、当該事業はその安定運営のため必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	安定した組織運営の下で各種事業を展開している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	各町村からの負担額について、平成17年度から段階的な削減に取り組んだ経緯もあり、効率的な運営が実施されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	各種防犯事業は全町を対象としており、公平性は保たれている。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
連合会では計画どおりに各事業が実施されている。また、事業見直しによる事業費抑制に取り組むなど、効率的な団体運営が行われている。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
地域防犯活動の推進に必要な団体であることから、今後も継続して事業を進める必要がある。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止